

校 報

滝呂

多治見市立滝呂小学校

たくましく豊かに伸びる滝呂の子ども
～考えつくりだす子 はげましあう子 きたえる子～
3本柱「授業」「掃除」「あいさつ」

<http://school.city.tajimi.lg.jp/takiro/>
2026.4.24 第2号

新たなスタート

校長 鈴木雄詞



入学式

今年、46名の新生が滝呂小学校に入学しました。どの子どもも「やる気いっぱい元気いっぱい」でやってきました。春休み中には、通学路を通して登校する練習をしている親子をよく見かけました。中には、朝の登校時刻に合わせて、お子さんがランドセルまで背負ってやってくる姿もありました。新たな学校生活を控えた我が子が、少しでも安心してスタートできるようにとの親心なのだと思います。親さんのその一生懸命さを、私たち学校職員も真摯に受け止め、お子さんの未来のビジョンを、親さんと共有しながら教育活動に当たらねばと改めて決意した次第です。

さあ、長い6年間がスタートしました。お子さんの未来を共に語り合いましょう。慣れるまでは子どもたちも小さいながらも、疲れたり、困ったりするものです。おうちに帰ってきたら、たくさん話を聞いてあげてください。そして、お子さんには魔法の言葉「だいじょうぶだよ」を毎日言ってあげてください。親さんの心配事はこっそり担任にお知らせください。お子さんが前を向けるように一緒に考えましょう。よろしくお願いいたします。

始業式

令和8年度は、383名のスタートとなりました。

驚いたのは、子どもたちの「式に臨む姿」の成長です。どの子どもも、きちんと座り、話す人のほうを見て、私語は一切ありませんでした。中でも、新6年生。お見事としか言いようがありません。まさに全校の手本となる姿でした。「自分たちがしっかりしなきゃ」「お手本になるぞ」という気持ちがひしひしと伝わってきました。きっと、この6年生が、この一年間、滝呂小学校を引っ張ってしてくれます。私の「希望」は「確信」に変わりました。6年生を先頭に、「みんなが楽しい学校」を目指します。

保護者の皆様、地域の皆様、本年度も「厳しくも温かい応援団」として滝呂小学校の教育活動を見守ってください。人を育てることは、一筋縄ではいきません。学校と家庭と地域が同じビジョンをもって、力を合わせて子どもたちと向き合い、共に悩み、一緒に力がみなぎながら一歩ずつ進めてまいりましょう。その先には必ずや、子どもたちの「幸せ」が光となって見えてくるはずです。どうかお力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

(学校HP→)

